

2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年3月31日

上場会社名 株式会社地域新聞社 上場取引所 東
 コード番号 2164 URL <http://www.chiikinews.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 旬
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 松川 真士 TEL 047-485-1107
 四半期報告書提出予定日 2023年4月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第2四半期の業績 (2022年9月1日～2023年2月28日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年8月期第2四半期 | 1,449 | 0.7 | △32 | — | △50 | — | △64 | — |
| 2022年8月期第2四半期 | 1,440 | — | 12 | — | 12 | — | 12 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年8月期第2四半期 | △30.91 | — |
| 2022年8月期第2四半期 | 6.55 | — |

(注) 当社は、2022年8月期第1四半期会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、2022年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年8月期第2四半期 | 1,169 | 112 | 9.4 |
| 2022年8月期 | 1,289 | 176 | 13.5 |

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 109百万円 2022年8月期 173百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年8月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2023年8月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2023年8月期 (予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の業績予想 (2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,862 | △0.9 | △64 | — | △94 | — | △109 | — | △52.84 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年8月期2Q | 2,072,500株 | 2022年8月期 | 2,072,500株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年8月期2Q | 467株 | 2022年8月期 | 467株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2023年8月期2Q | 2,072,033株 | 2022年8月期2Q | 1,907,033株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第2四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの影響による経済活動の制限はほぼなくなり、社会経済活動が活発化しておりますが、ウクライナ情勢に起因するエネルギーを始めとする物価の高騰は加速しており、個人所得が追い付いていないことから消費行動は慎重になっており、先行き不透明な状況が続いております。

広告関連事業におきましては、イベント集客等の広告需要の回復は見られるものの、主要クライアントである地域の中小事業者におきましては、販促活動に力を割けない厳しい状況が依然として続いております。

新聞等発行事業のうち「ちいき新聞」の発行事業におきましては、2023年2月末現在で、3県45エリアで45版を発行、週間の発行部数は約200万部となりました。原材料や輸送コストの高騰を背景とした新聞印刷代のコスト上昇により、当第2四半期累計期間は依然として厳しい状況が続いておりますが、2023年1月より広告掲載料金の改定を行うと同時に定期契約のキャンペーンを実施し、業績の回復に努めております。また、読者層に合わせた企画特集の実施を図り広告効果向上にも努めております。また、新規媒体においては、2022年10月及び2023年1月に子育て支援情報誌「ままここと®」の発行を行っており、発行を重ねるごとに取引が増え好調に推移しています。また、2022年11月には富裕層向け情報誌「AFFLUENT（アフルエント）」の発行を開始し、ターゲットを絞って販促活動をしたい顧客ニーズに即した商品として、3月以降も発行を増やし販売を強化していく方針です。その他にも、求人情報紙「Happiness」は掲載企業・求職者双方の需要が高く、発行回数を順調に増やしており、当社が力を入れているヒューマンリソース事業の中心として成長しております。

折込チラシ配布事業におきましては、それぞれの地域にカスタマイズされた独自の地図情報システム（GIS）を活用することにより、広告主の顧客ターゲットが明確となり効率的かつ広告効果の最大化を図るサービスを実現しております。同事業は2023年1月より折込価格の改定を行いましたが必要に陰りはなく、順調に売上を伸ばしております。また、社会経済活動を活発化させる動きも加速しており、住宅展示場・ショッピングモールでのイベント集客や旅行業界の需要は回復傾向にあります。その他に、地方選挙の実施による短期的な需要拡大も売上を後押ししております。

販売促進総合支援事業におきましては、「ちば市政だより」の配布業務受託を中心とした行政機関の刊行物制作・配布の受託が増加しております。2023年5月より「広報かしわ」の配布業務受託の実施も決まっております。より多くの住民に情報を発信したいという行政機関の意向の高まりから、今後さらなる売上の拡大を見込んでおります。

その他事業につきましては、主にWEB事業へ経営資源を投下し、成長スピードの加速を図っております。メインコンテンツであるコミュニティサイト「チイコミ！」は2023年2月にリニューアルリリースを完了し、今後はコンテンツ及び掲載店舗の充実とユーザー向け機能の強化を図ります。第2四半期の施策といたしましては、リニューアルに向け「チイコミ！」の新規契約販売の強化、求人情報紙「Happiness」とのセット商材を提供することで顧客へ広告効果を訴求し販売強化をいたしました。

なお、当社は資本政策の一環として新株予約権の発行を予定しており、係る費用として営業外費用の新株予約権発行費を17,266千円として計上しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は1,449,732千円（前年同期比100.7%）、経常損失は50,092千円（前年同期は12,095千円の経常利益）、四半期純損失は64,064千円（前年同期は12,500千円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

A. 資産

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ119,258千円減少し1,169,856千円となりました。これは、主に売掛金が59,651千円増加、無形固定資産に含まれるソフトウェアが16,693千円増加、有形固定資産に含まれる工具器具備品が9,921千円増加、現金及び預金が184,551千円減少、繰延税金資産が12,333千円減少したことによります。

B. 負債

当第2四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末に比べ3,053千円減少し667,532千円となりました。これは、主に未払金が58,289千円増加、その他に含まれる未払消費税等が17,455千円減少、未払費用が13,837千円減少、未払法人税等が11,181千円減少、1年内返済予定の長期借入金が8,326千円減少したことによります。

当第2四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末に比べ52,207千円減少し390,119千円となりました。これは、主に長期借入金が56,692千円減少したことによります。

C. 純資産

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ63,997千円減少し112,204千円となりました。これは、主に四半期純損失64,064千円を計上したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響により不確定要素がありますが、2023年8月期は継続して影響があることを前提とし、また現時点において入手可能な情報をもとに業績への影響を慎重に見極め、2023年3月7日に「新聞発行事業の一部休止及び業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

なお、当社を取り巻く経営環境は、引き続き新型コロナウイルスの感染症拡大の影響に留意する必要があるなど、依然として先行きは不透明ではありますが、今後の業績への影響については注視を続け、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年8月31日) | 当第2四半期会計期間 (2023年2月28日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 874,373 | 689,822 |
| 売掛金 | 255,443 | 315,094 |
| 配布品 | 10,556 | 10,868 |
| 仕掛品 | 8,222 | 7,399 |
| 貯蔵品 | 852 | 983 |
| 前払費用 | 20,426 | 20,752 |
| その他 | 946 | 265 |
| 貸倒引当金 | △4,233 | △4,855 |
| 流動資産合計 | 1,166,586 | 1,040,330 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 39,548 | 43,996 |
| 無形固定資産 | 25,038 | 41,732 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 12,333 | — |
| その他 | 48,008 | 46,328 |
| 貸倒引当金 | △2,401 | △2,531 |
| 投資その他の資産合計 | 57,941 | 43,797 |
| 固定資産合計 | 122,528 | 129,526 |
| 資産合計 | 1,289,114 | 1,169,856 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 93,112 | 89,985 |
| 短期借入金 | 200,000 | 200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 134,990 | 126,664 |
| リース債務 | 4,805 | 1,110 |
| 未払金 | 163,240 | 221,530 |
| 未払費用 | 17,127 | 3,289 |
| 前受金 | 7,566 | 5,691 |
| 未払法人税等 | 17,111 | 5,930 |
| その他 | 32,632 | 13,330 |
| 流動負債合計 | 670,586 | 667,532 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 266,730 | 210,038 |
| 退職給付引当金 | 154,305 | 158,036 |
| 資産除去債務 | 21,290 | 21,296 |
| 繰延税金負債 | — | 747 |
| 固定負債合計 | 442,326 | 390,119 |
| 負債合計 | 1,112,912 | 1,057,651 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 271,777 | 271,777 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 201,777 | 201,777 |
| 資本剰余金合計 | 201,777 | 201,777 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | △299,151 | △363,216 |
| 利益剰余金合計 | △299,151 | △363,216 |
| 自己株式 | △679 | △679 |
| 株主資本合計 | 173,724 | 109,659 |
| 新株予約権 | 2,478 | 2,544 |
| 純資産合計 | 176,202 | 112,204 |
| 負債純資産合計 | 1,289,114 | 1,169,856 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日) | 当第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 1,440,278 | 1,449,732 |
| 売上原価 | 382,501 | 393,101 |
| 売上総利益 | 1,057,776 | 1,056,631 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,045,274 | 1,089,174 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 12,502 | △32,542 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 23 | 7 |
| 助成金収入 | 594 | 465 |
| 物品売却益 | 1,361 | 918 |
| その他 | 159 | 205 |
| 営業外収益合計 | 2,138 | 1,597 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,866 | 1,271 |
| 支払保証料 | 589 | 589 |
| 新株予約権発行費 | — | 17,266 |
| その他 | 90 | 20 |
| 営業外費用合計 | 2,545 | 19,147 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 12,095 | △50,092 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 12,095 | △50,092 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,495 | 890 |
| 法人税等調整額 | △6,900 | 13,081 |
| 法人税等合計 | △405 | 13,971 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 12,500 | △64,064 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日) | 当第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△) | 12,095 | △50,092 |
| 減価償却費 | 14,730 | 16,847 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △216 | 751 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 171 | — |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △2,158 | 3,730 |
| 新株予約権発行費 | — | 17,266 |
| 受取利息 | △23 | △7 |
| 支払利息 | 1,866 | 1,271 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △46,805 | △59,794 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 2,719 | 380 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △14,026 | △3,126 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △4,045 | △17,455 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 28,665 | 38,165 |
| その他 | 28,363 | △20,997 |
| 小計 | 21,337 | △73,062 |
| 利息の受取額 | 13 | 7 |
| 利息の支払額 | △1,866 | △1,271 |
| 法人税等の支払額 | △1,806 | △6,603 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 17,678 | △80,928 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,276 | △16,003 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,350 | △1,870 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △1,263 | — |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 59 | 161 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △2,152 | △6 |
| その他 | 357 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,624 | △17,718 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △83,324 | △65,018 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △3,598 | △3,695 |
| 新株予約権の発行による支出 | — | △17,190 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △86,922 | △85,904 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △79,868 | △184,551 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 702,584 | 674,373 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 622,715 | 489,822 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。